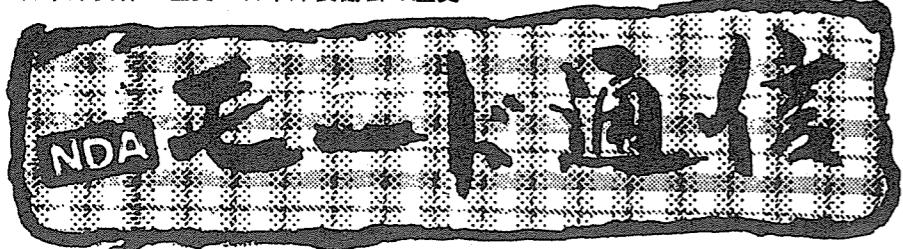


日本洋装界の歴史は日本洋装協会の歴史



発行所 一般社団法人 日本洋装協会

一般社団法人 日本洋装協会
事務局 〒142-0062
東京都品川区小山2-5-6
TEL (03) 3781-0680
FAX (03) 3785-8780
発行人 中田眞理
編集人 三鉛イツ子
年3回発行 国分千鶴
大向 効子

今年は名実共に自立自律の社団法人となつて初めての新年祝賀会。中田理事長の褒章、扇畠宮城県支部長の卓越技能章優秀技能章やマイスター認定、技能検定合格と朗報が続き、匠の集団にふさわしい門出となりました。

新年を迎え
（一社）日本洋装協会
顧問 早川良躬

皆様におかれましては、お元気で初
春をお迎えになられたことと存じます
昨年はいろいろな出来事が私たちの身
近で起きました。災害で命を落とさ
れた方々のことは非常に残念でなりま
せん。しかし嬉しいことも沢山ござい
ました。まず、日本人三人がノーベル
賞を受賞された事や、スポーツではソ
チ五輪で羽生選手が優勝されたり、テ
ニスでは錦織選手が全米テニスで準優

A black and white portrait of Linda S. Hwang, a woman with short, dark hair, smiling.

新年の挨拶

(社)日本洋装協会名誉顧問
參議院議員

今般国は、あらゆる分野でリーダーとして輝く女性の支援を國づくりの柱に据えました。そうした女性の生き方、魅力を際立たせる洋装への要望も増すことでしよう。技能コンクール、クチュールコレクションがその先導役となるかもしれません。祝賀会では若い会員、教室の生徒さんの姿が目立ちました。瑞々しい感性と創造力に磨きをかけ、名工の孵卵器洋装協会をさらに発展させて下さるよう頼ります。

は 世界的企業の元請けに超精密の部品
を納入するところまで。その凄技が世間
の目に触れる機会は滅多にありません。
お客様に密着した温もりのあるものづくり
り、この原点を大切に守っていきたいも
のです。

勝された事など日本人の大活躍でござりました。また、富岡製糸場が世界遺産に登録されたことも全国民の誇りであります。

本年はアベノミクスの直一層の充実が課題でありますが、景気は世の中のムードでも高まるものです。

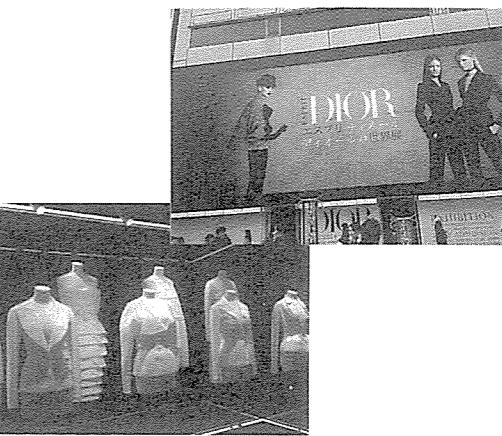
今年も会員の皆様がご健勝で、より技術の向上に挑戦され、益々会が発展されます事を祈念申し上げます。

A black and white group photograph of approximately 50 people, mostly women, gathered in three rows. They are dressed formally, with many wearing dark suits and ties. In the background, a banner with Japanese text reads "一般社団法人日本洋装協会新年祝賀会".

(二社)日本洋装協会
新年祝賀会

新年祝賀会

一九四七年のデビュー以来ディオールのスタイルは女優や王族の女性たち、世界で最も美しい女性たちを魅了しました。



ほつそりとしたウエストから花冠のよう
に開くスカートのニュールックスタイル
は彼の代表的なデザインとして誰もが記
憶している事でしょう。

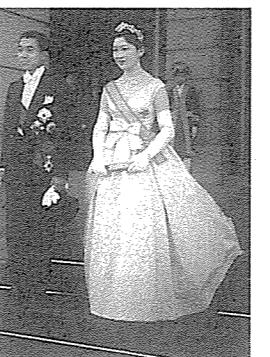
展示室の中は黒で統一されており、ラ
イトアップされた等身大のドレスを目の
前にして思わずシャツターを押してしま
いました。

縦横にカットした無数の布きれをまるで
何千枚もの花びらのように、あしらった
華やかなドレス、折り紙のように折られ
た大胆なドレスなど、多数展示されてお
きました。

ディオールのスタイルは現代性と比類のないタイムレスな感じがするところですが不思議な魅力を与えてくれます。ドレス、フレグランス、アクセサリーまで過去から今日に至るまでの軌跡を紹介していました。刺繡の実演も目の当たりにする事ができました。

オートクチュールの纖細な手仕事は本当に感動でした。現場では一千時間に及ぶ作業も稀ではないとのことです。一九四〇年代のコレクションの映像も放映されディオールの世界に魅了されました。

ディオールは日本文化に親しんでおり美智子妃殿下の結婚式のドレスもディオールを選ばれたそうです。



受検者募集案内	検定部
平成27年度前期技能検定願書受付	婦人子供服製造注文服製作一級二級
■申し込み受付日	3月3日～4月4日必着
■申込・問い合わせ	検定部 白井迄 042-364-3946
検定部の講習会	☆各教室、アトリエで纏めて申し込み下さい。 用紙をお送りします。
検定にも実践にも役立つテーマ	コースI 「毛芯仕立てのテーラードジャケット」 コースII 「オープンカラーのブラウス」 申込みの方には後日日時御案内をお送りします。

中田眞理先生黄綬褒章受章
祝賀会のお知らせ

日時 平成27年3月14日（土）

場所 第一ホテル東京

5階 ラ・ローズ

				2月20日 第28回 技能グランプリ大会 参加選手8名
3月14日	黄綬褒章受章祝賀会	第一ホテル東京（新橋）		
3月21日	初春セミナー			
5月17日	洋服会館ジエントリーホール			
5月21・22日	第60回 通常総会	中野サンプラザ	西口イベント広場	匠の技フェア

2015初春セミナーのご案内

日 時 平成27年3月21日(土)
1時～4時半

場 所 東京洋服会館 ジェントリーホール

【一部／講習会】テーマ
「ウエストとヒップから割り出すダーツ
とスカートのバリエーション」

講師 内野靖子(現会長)

【二部／洋服関係業者による展示・実演・販売と新製品のご紹介】

会 費	会員	3 0 0 0円
一般	4 0 0 0円	

申し込・問い合わせは
教育部・日比迄
03(5490)00099

http://nihonyousou.or.jp/

生徒達はどここの教室で学んでいる生徒
度、違和感なく続けて学んでいる生徒
が多いのも長所と思っています。

現在「ユニバーサル服つくり研究会」
「古布、和服をリフォームする会」など
新たなグループも作られ、ブティック
ク本等、専門誌に掲載され励みになつ
ています。この会は決して華やかでは
ありません。地道に一人でも多くの若
い世代に縫う楽しさ、手作り、着る喜
びを味わつて頂く様に、底辺を拡げる
のも我々の使命と日々研鑽しています。



洋裁研究グループって！

二二六

23年目を迎えました。現在会員数は45

は70～80%で大変熱心に学んでいます。会員は専門学校、公民館、集会所など公の場所での洋裁講師に、自宅教室、洋裁店経営、自宅縫製者とあらゆる分野で洋裁に携わって10年以上の経験者、つまり指導者の立場に居る人達の集まりです。ドレメ式、文化式、その他の粹を外し、和気あいあい、前向きに技術や情報を交換すると同時に年数回、特別講師を招き、最新技術の習得を図り、会で学んだ事は自分のものとして消化し、各教室で即、活用できるのが何よりの利点です。

生徒達はどこの教室で学んでもある程度、違和感なく続けて学んでいる生徒が多いのも長所と思っています。



本物に出逢う瞬間
年品展未

石田きよみ

喜びと、
さん達も自分の作品を買って頂く事に
致しました。手に取って触れる様にして
感触を味わつてもらつたり、毛芯の
見本を置いて仕立ての良さを説明した
事で多くの人に興味を示して頂きました。
た。作品は生徒さん自身のサイズでデ
ザインした事が功を奏し、既製服の合
わない人には大変喜ばれました。生徒
生徒さんの中には家族や知人の服を纏
える程上達した人も増えてきました
モチベーションを高める目的も込めて
昨年秋、自宅を開放して生徒作品展と
即売会を開催致しました。

展示コーナーには14名のウェディング
ドレスやフォーマルドレス、コート
スーツ、着物リメイク等、30点程展示

黃綬復章文選

中田 真理
(東京都)



理事長

この度、平成二十六年度秋の褒章に際し、黄綬褒章受章の榮に浴しました。これも偏に洋装協会の会長はじめ諸先生方のご指導・ご支援と私を支えて下さった皆様からの賜物と深く感謝申上げます。

去る十一月十一日、厚生労働大臣より褒章の記・褒章の伝達を受け、皇居へ参内し、天皇陛下に拝謁の榮誉を賜り、光栄の極みでござります。

子供の頃から物づくりが大好きで、人形の洋服を作っていました。当時作ったものは今でも持つており、私の物づくりの原点です。その後自己流で洋服を作るようになり、自作の洋服で学生時代を過ごしたりしました。

卒業後三年間洋裁学校で本格的に基礎から学びました。二十年間の会社勤めの時も通信教育や講習会などで技術を習得しました。

平成十一年に洋装協会に入会、技能士の世界が開け、一級技能士取得、職業訓練指導員取得、グランプリ大会、技能コンクール等に挑戦してきました。受章に甘えることなく、これからも技術を磨き、継承していく所存です。そしてこの大きな章の重みを胸に刻み後継者の育成と洋装業界発展のために尽していきたいと思います。

今後とも、変わらぬご指導・ご鞭撻

部の諸先生方のご支援、ご指導によるものと心から感謝申し上げます。

身に余る大きな章を授かり俄には現実の事と思えないでおりましたが、時の経過と共に章の重みとそれに伴う責任の重さを強く感じております。

異分野の大学を卒業後子育て中に服飾専門学校で三年間学び、文部省の資格を得てそのまま教師として勤めましたが、家族から専業主婦でいる事を求められ退職。その後自宅で自営の間に縁あつて協会に入会。労働省の資格を取得して認定職業訓練校の指導員、福祉専門学校、市民講座 カルチャーセンター等の、生地店洋裁教室の講師として技能の伝達に努めて参りました。

現在は宮城支部の会長として事務職も兼ね会員の皆様と運営に努力致しております。創立65年目を迎える伝統ある協会の継承と発展に微力ながら力を尽くして参りたいと思つております。

全技連マイスター認定

白井富美子

全技連マイスターの認定を頂き身に余る光栄に存じます。こつ々と布と向き合つて四十年、人生も後半に差し掛かりこんなに嬉しいご褒美が待つては夢にも思ひぬ事でございました。偏に会長始め先輩諸姉のお力添えと感謝申し上げます。平成十五年に入会し、一級技能士、婦人子供既製服バターン一級職業訓練指導員取得、グランプリ出場、コンクール参加等数々の賞も頂きました。これからも更多的研鑽を積み、洋裁の拡充、伝承に務める所存です。やらぬご鞭撻をお願い致します。

平成二十六年十一月思いがけずも東京都知事より東京都優秀技能章を授かりました事を心から感謝申し上げます。これも日本洋装協会の会長を始め、諸先生方の長年に亘るご指導と私を支えて下さった皆様からのご支援のお蔭と存じます。

平成十八年日本洋装協会に入会以来夢・美・愛に一步でも近づきたいと服創りを続けて参りました。これからも一層研鑽を積む傍、微力ながら技能の伝承に努めて参りたいと考えて居ります。

今まで愛知県名古屋市春日井の会場にて開催され、競技委員として大役を果たして参りました。全国から42種1200名の若者が競技に臨みました。

この度の優勝者にはブラジルの世界大会の出場資格が得られるとあって、参加人数も多く意気込みも感じました。熱気あふれる閉会式で鎧を削る実践、閉会式での涙と笑顔の閉会式までしっかりと見届けて参りました。

洋裁部門では埼玉県越谷市の馬場



第52回
技能五輪全国大会開催